

第5回 機能油脂懇話会

第16回 CLA懇話会



御茶ノ水駅



駿河台 明治大学

主催：機能油脂懇話会

会頭：近藤和雄（お茶の水女子大学教授）

代表世話人：菅野道廣（九州大学・熊本県立大学名誉教授）

協賛：日清オイリオグループ株式会社

日時：平成26年11月8日（土）13時より

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティータワー1126教室

第5回 機能油脂懇話会（第16回CLA懇話会）

《講演会》

日 時：平成26年11月8日（土）13時～17時30分

場 所：明治大学駿河台キャンパス リバティータワー 1126教室

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

《懇親会》

日 時：平成26年11月8日（土）18時00分～20時00分

場 所：明治大学駿河台キャンパス リバティータワー 矢代操専ホール（23F）

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

《会頭》

近藤 和雄 お茶の水女子大学

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

第5回 機能油脂懇話会開催に当たって
代表世話人 菅野道廣

第5回の機能油脂懇話会を開催するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

今回は、お茶の水女子大学の近藤和雄先生のお世話で開催致しますが、昨年同様、会場につきましては明治大学の長田恭一先生の格別のご配慮を頂いております。先ずは準備の労をとられた近藤先生始め研究室の方々と日清オイリオグループ（株）の皆様、そして長田先生に厚くお礼申し上げます。

本年度は「脂質とエネルギー」の題目でシンポジウムを催しますが、とくに脂肪・脂肪酸の機能性との関連から、最先端の研究を展開されておられる先生方に、これまでの実績と現時点での問題点などについてご講演をお願いしております。昨今、脂肪酸の循環器系疾患に対する影響に關し、従来の「常識」を覆しかねない見解が散見されますが、一方ではエネルギー源としての脂肪酸の組織・器官特異的な役割が知られてきて、脂肪酸問題は沸騰状態にありますので、まさにタイムリーな機会となるに違いありません。大いに期待しております。

さて、本年10月14日付けの業界情報ネット (NUTRA ingredients. com) に、" Nutraceuticals to play a major role in preventive healthcare"とのタイトルで、機能性食品の今後の展望が取り上げられています。その中で、Neutraceuticals の利用に関してはよりよい「栄養」との組み合わせを十分に活用して、治療から予防へとシフトすることの蓋然性が説かれ、企業として成功するためには、消費者教育と Neutraceuticals の効用を科学的に証明することに集中すべきである説き、そのためには関連企業は出費増に直面せざるを得ないと述べています。そして、老弱男女を問わず、サプリメントの利用拡大が見込まれ、とくにアジアは最後で最大の市場になると見込まれています。このような思考は、本懇話会設置の理論的基盤とも一致し、ご参加頂いている皆様方にとってはまさに好機到来と言えましょう。栄養学的基盤に立って、今こそ夢を実現して頂きたい時である強調したいところです。大学など研究機関の方々には、企業との緊密な連携により成果が花開くことを大いに期待しています。

今回の懇話会でのご経験は、必ずや参加者各位の研究と開発のフィロソフィーをより一段と高めるのに役立つと自負しています。大いに学習し、議論して下さい。

最後になりましたが、経済面のみならず人的面でも多大なるご支援を頂いた日清オイリオグループ株式会社に再度深甚の謝意を表します。

○プログラム (13:00~17:30) (敬称略)

◇開会の辞 機能油脂懇話会代表世話人 (13:00~13:10)
菅野 道廣 (九州大学・熊本県立大学 名誉教授)

◇「ミニシンポジウム:脂質とエネルギー」 (13:10~15:10)

1) 「運動時の脂質代謝に及ぼすトレーニングと食事の影響」

座長 近藤 和雄 (お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター)

演者 寺田 新 (東京大学大学院 総合文化研究科)

(13:10~13:50)

2) 「ケトン体エネルギーについて」

座長 長田 恭一 (明治大学 農学部農芸化学科)

演者 柏谷 嘉宏 (医療法人寿会 富永病院 神経内科)

(13:50~14:30)

3) 「ケトン食療法:てんかんおよび他の神経疾患に対する食事療法」

座長 福田 亘博 (宮崎国際大学 副学長)

演者 熊田 知浩 (滋賀県立小児保健医療センター 小児科)

(14:30~15:10)

◇コーヒーブレイク (15:10~15:25)

◇一般演題 (15:25~16:45)

座長 前半3題 永尾 晃治 (佐賀大学 農学部),
後半3題 池田 郁男 (東北大学大学院 農学研究科)

1) 「ケトン食が生体のエネルギー代謝に及ぼす影響の検討」

○畠中由衣子¹・清水梢²・中彩乃³・飯田薰子¹

¹お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科、²お茶の水女子大学生活科学部、

³お茶の水女子大学生活環境教育研究センター

(15:25~15:38)

2) 「卵巣摘出ラットの肥満発症に対する共役リノール酸とみかん抽出物の投与効果」

○小栗幹也¹、小山庸子¹、谷澤郁¹、長田恭一¹、向井克之²

¹明治大学農学部農芸化学科、²ユニチカ研究所

(15:38~15:51)

- 3) 「CLAの体脂肪低減効果に及ぼす乳清タンパク質摂取の影響」
○古場一哲・平田眞衣・田丸靜香大
長崎県立大学シーボルト校看護栄養学部 (15:51~16:04)
- 4) 「皮膚菌叢の健全化とアトピー性皮膚炎増悪化予防が期待されるパルミトオレイン酸の微生物選択性的抗菌活性」
○永尾寿浩¹、田中重光¹、倉田淳志²、岸本憲明²、中野博文¹
¹(地独) 大阪市立工業研究所、²近畿大学農学研究院 (16:04~16:17)
- 5) 「海苔由来脂質分画物の栄養生理作用に関する影響」
○永尾晃治¹、柘植圭介²、鶴田裕美²、吉村臣史²、柳田晃良³
¹佐賀大農・生機科、²佐賀工技セ、³西九大・健康栄養 (16:17~16:30)
- 6) 「乳酸菌由来リノール酸△9水和酵素を用いた食用油脂からの水酸化脂肪酸生産の検討」
○朴時範¹、竹内道樹²、岸野重信²、小川順²
¹京大院農・産業微生物、²京大院農・応用生命 (16:30~16:43)
- ◇総合討論 (16:45~17:15)
座長:青山 敏明 (日清オイリオグループ)
- 表彰式 (17:15~17:25)
菅野 道廣
- 閉会の辞 (17:25~17:30)
近藤 和雄